

科目コード	34370	科目名	保育・教職実践演習	単位	1
-------	-------	-----	-----------	----	---

次の設題について、1,500字程度でレポートを作成してください。

設 題 1	
特別支援教育を進めるに当たって、通常の学級の担任・教科担任として、身に付けたい力、早期の気付きと正しい理解の大切さ、支援・指導する際に心掛けたり配慮したりすることについて説明してください。	
— 作成の手引き — 1. テキスト第4章「特別支援教育」p37～の内容を熟読しましょう。 2. 特に、第2節「学校園での取組」、(2)「通常の学級担任・教科担任」では、①通常の学級の担任・教科担任として身に付けたい力、②早期の気付きと正しい理解、③支援・指導の実際について記載されているので、良く理解してまとめてください。 3. ③支援・指導の実際では、項目の数が多いので、内容をよく理解し、大切なことは何か、簡潔にまとめる所はどこか考えて、バランスよく的確に説明し、1,500字程度にまとめてレポートを作成してください。	
参 考 書	
○文部科学省（最新版）幼稚園教育要領解説 フレーベル館 ○厚生労働省（最新版）保育所保育指針解説 フレーベル館 ○内閣府・文部科学省・厚生労働省（最新版）幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説 フレーベル館	

【学習の目的・ねらい】

これまで学んできた学習知と教育実習等で得られた指導力や実践知とのさらなる統合を図り、使命感や責任感に裏付けされた確かな実践的指導力を身に付けた「学級担任ができる」人材を育てる。
その際、教育現場・保育現場で直面する問題に対して対応力を学ぶことをねらいとする。

【学習の進め方】

1. 設題の意味を理解し、本学テキスト「保育・教職実践演習」を熟読することによって、レポート作成に何が必要なのかを掴む。
第4章 特別支援教育
第1節 障害のある子どもの教育支援の基本的な考え方
第2節 学校園での取組
 - (1) 校長（園長を含む）
 - (2) 通常の学級担任・教科担任
 - ① 通常の学級の担任・教科担任として身に付けたい力
 - ② 早期の気付きと正しい理解
 - ③ 支援・指導の実際
 - 1) 特別支援教育の視点を生かした温かい学級経営
 - 2) 全ての児童等にとってわかりやすい授業
 - 3) 幼稚園における個に応じた指導内容や指導方法
 - 4) 保護者との協働
2. 文献等による調査、研究を行う。
 - (1) 中央教育審議会答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について（答申）」（平成27年12月）
など、できる限り、文献等にも目を通すこと。
 - (2) 文献等の中の文章をそのまま引用するだけでなく、自分の言葉で表現すること。

【学習のポイント等】

1. 特別支援教育について、テキスト「保育・教職実践演習」等を精読し理解すること。
2. 通常の学級にも、教育上、特別な支援を必要とする児童等が一定程度いることを踏まえて、担任・教科担任として身に付けたい力は何か、児童等のつまずきや困難な状況を早期に発見することなどについて、しっかりと理解すること。
3. 支援・指導をする際に、心掛けること・配慮すること等について、しっかりと理解すること。